

渡辺ハウジングOBの皆様と  
未来のお客様にお届けする

# やすらぎ通信

渡辺ハウジング  
03-3959-8743



花はいつしか過ぎ、葉桜の季節  
となりました。

少しずつ暖かくなってくると、  
縮こまっていた体がほぐれる  
ような気がして嬉しい一方で、

「何となく調子が悪い・・・」ことも多いもの。疲れをためず、  
心身ともにリフレッシュしながら、春を楽しみましょう。

この時季は人生にも様々な変化が生じますが、  
出会いの予感に心ときめいている方も多いの  
ではないでしょうか？



「初めまして」で広がる人間関係。未経験の分野に挑戦すること  
で得られる知識や発見。新しいものに触れることで今まで知  
らなかった世界が広がる経験は、どなたにもあることと思いま  
す。自ら出会いを求め、心豊かな日々を送りたいものですね。

季節の変わり目、くれぐれもご自愛ください。

## 失敗事例から学ぶ家づくり成功の秘けつ！（7）

新たなテーマとして、家づくりの際に注意すべき大切なポイント  
を書かせていただいています。ご参考になれば幸いです。

### 【自由設計でコストがどんどん膨らんで・・・】

思うままに設計でき、長年思い描いていた理想の家が  
できる！

自由設計という言葉に、希望が膨らみ、次々と要望を  
出していきたくなります。しかし、自由に設計をして  
いくと、予想以上のコストアップという結果になって  
しまいますので注意が必要です。

コストを押し上げるのには、二つの要因があります。  
一つは、複雑な家ほど材料費がかさむということ。  
もう一つは、複雑な家の方が大工さんの手間が多く掛  
かるということです。

材料費は、外壁材ばかりでなく、基礎コンクリート、  
雨樋などにも反映するので家一軒のコストを大きく  
押し上げるのです。また、凹凸ができる程、材料費は  
かさびます。凹凸のある家を作ることで使い勝手  
が良くなったり、素晴らしいデザインになったりして

満足がいくといったことであれば、コストアップも苦  
にはならないかもしれません。しかし、多くの場合は、  
使い勝手より、家を作る側の自己満足で終わることが  
ほとんどです。

むしろ、家の形が複雑になって強度が低下したり、雨  
漏りの原因になりやすい、等の弊害が出てこないとも  
限りません。又、シンプルな家より複雑な  
家の方が手間が掛かるのは当然のことです。  
家づくりで最もコストが掛かるのが大工工事  
です。



材料費や大工さんの手間賃等は、複雑な家ではシンプ  
ルな家の倍掛かる、と考えてもよいでしょう。



お金を沢山支払ったからといって、その  
分、住みやすい家ができるとは限らない  
ことも覚えておきましょう。

次回に続く

## 「ゴールデンウィーク」

**Golden Week** は、和製英語であることは有名ですが、  
そのいきさつは？

1948年に「国民の祝日に関する法律」が施行され、連  
休がある4月末～5月初めの1週間入場者数が増加し  
ます。そこで大日本映画製作株式会社が放送業界用語  
の「ゴールデンタイム」をヒントに「最高に素晴らしい1週間」という意味で「黄金週間」と命名し、より  
インパクトの強い「ゴールデンウィーク」になりました。こうして、当初は映画業界で使われていたものが、  
一般にも広がったのです。ゴールデンウィーク以外の  
呼び名として、頭文字をとって「GW」、和製英語の  
もとになった「黄金週間」「大型連休」「飛び石連休」  
などとも表現されます。

今年は、皇太子さまが即位、改元される5月1日が国  
民の休日になったため振替休日を含むと  
10連休。まさに大型連休です。

皆さんは、どうお過ごしになりますか？



## 最高のおにぎり



この春から、進・入学や転勤などで引越しをされた方も多いことでしょう。

4 月は別れと出会いの時でもありますね。住み慣れた場所を離れるのは少し寂しいものですが、また新しい出会いもあり心躍ります。

今回は、大学を卒業し就職が決まった社会人 1 年生のお話をご紹介しますのでお読みください。

俺は、大学を卒業後、新しい会社に勤務するため、今まで一人暮らしをしていたアパートを引っ越すことになりました。

その当日、何名かの友人と、電車で 1 時間半ぐらい離れた実家から姉が手伝いに来てくれたのですが、なぜか姉はデカイ荷物を持ってきた。

「???」と思いつつも、早速引越し作業を開始し、そして昼飯時になった。

都心と違い、近くにコンビニも無く、食べ物屋に行くのさえ大変な田舎のことだったが、俺はみんなの手前、見栄を張って、仕出し屋に寿司の出前を頼んでおいた。



美味しい！ 友人らには大好評。

みんなの協力の甲斐があり、夕方前には無事に引越し終了。お疲れさま！  
手伝ってくれた友人たちも帰って行った。

そして、最後まで残っていてくれた姉も、例のデカイ荷物を持ったまま帰ろうとする。

「あれ、そんなデカイ荷物を又持って帰るの？  
引越し祝いかなんかにじゃなかったの？」と、聞いても、ただ言葉を濁すばかりの姉。

じれったくなくなって無理やり荷物を奪い取り、中身を見ると大量のおにぎりが入っていた。

「引っ越しで台所も使えないし、みんながお昼に食べるものも無いだろう、と思って持ってきたんだけど、スゴイお寿司とかが出てきたから出しにくくなっちゃった・・・」と恥ずかしそうに苦笑する姉。

俺は泣きそうになった。

あんなにたくさんのおにぎりを作り、重い荷物をわざわざ 1 時間半もかけて電車に揺られ持ってきてくれた姉。



ごめん。

もちろん、そのおにぎりは、全部引き取って、ひとつひとつ丁寧にラップで包み冷凍保存。1 週間かけて全部食べた。

あんなにうまいおにぎりは初めてだった。  
ありがとう・・・。

### 「編集後記」

桜の花も満開の時を過ぎ、花びらが風に舞っています。  
花吹雪の中、ピカピカのランドセルを背負った新 1 年生や、まだ身体に馴染んでいない新しいスーツに身を包んだ新社会人の姿を見かけますが、どちらも少し緊張した面持ち。  
春 4 月は、新しい門出となる月です。

不安？ でも大丈夫！

楽しいことや嬉しいこともきっとたくさんあるはず。

もしも、辛いことや悲しいことがあった時は、見守っていてくれる人が周囲にいっぱいいることを忘れないでください。

1 日も早く新しい環境に慣れて、それぞれの場で輝くことを願っています。頑張ってください！！

今月号もお読みいただき有難うございます。



「やすらぎ通信」をメールでご覧いただけます。

ご希望の方は、アドレスをお知らせください。

編集責任者 渡辺 田鶴子